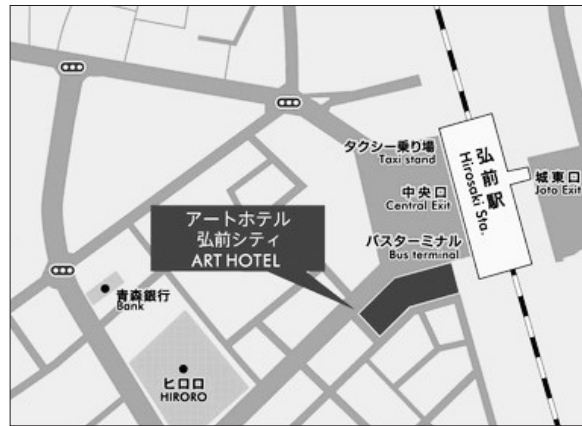


会場案内

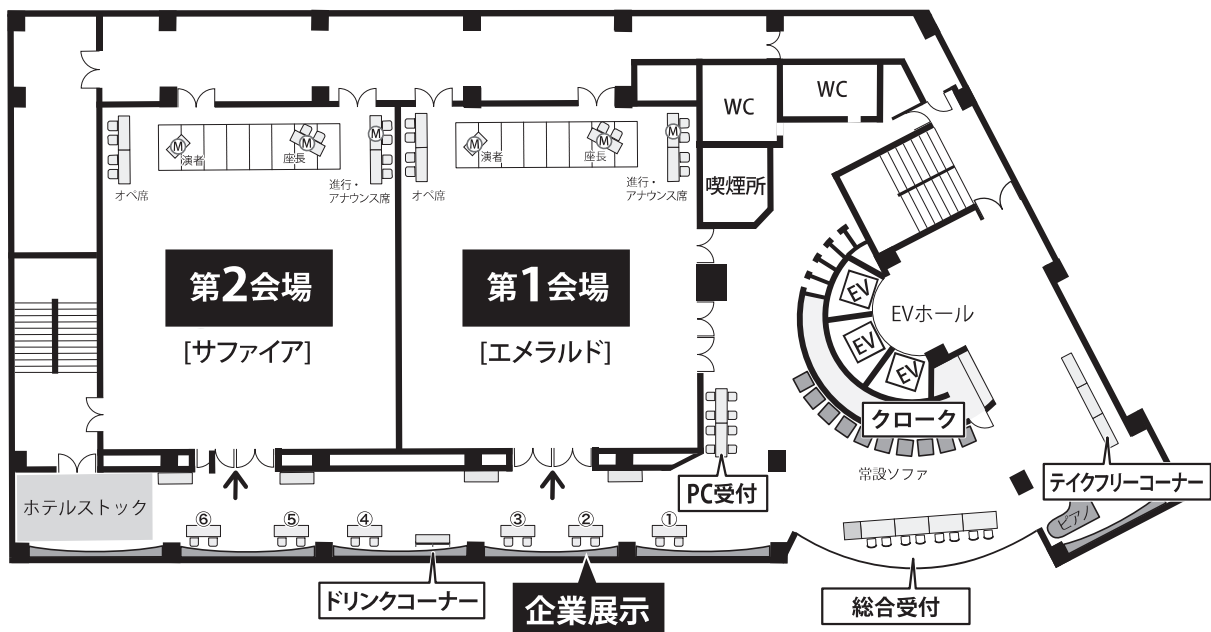
会場

アートホテル弘前シティ
〒036-8004
青森県弘前市大町 1-1-2

- JR 奥羽本線弘前駅より徒歩 1 分
- 青森空港より路線バスで約 60 分



3階



企業展示

- | | |
|-----------------|----------------|
| ①株式会社ネクサスエージェント | ④カシオ計算機株式会社 |
| ②株式会社ブレイン | ⑤あすか製薬株式会社 |
| ③新生メディカル株式会社 | ⑥子宮頸がんを考える市民の会 |

参加者の皆様へ

1. 開催形式・受付について

○開催形式につきましては、現地開催および事後オンデマンド配信を予定しております。

【現地開催】

会 場：アートホテル弘前シティ（青森県弘前市大町 1-1-2）

受 付：10月19日（土）9：00～17：00、10月20日（日）8：00～13：30

☆当日登録も受付いたしますが、事前に参加人数を把握するため、事前登録をお済ませいただきますようお願いいたします。

PC 受付：10月19日（土）9：00～17：00、10月20日（日）8：00～13：30

【オンデマンド配信】

配信期間：11月1日（金）～11月8日（金）予定

- ・大会 HP より参加登録の上、参加費のお支払いをお願いいたします。入金確認に2～3日程度かかりますので、お早目のご入金をお願いいたします。
- ・オンデマンド配信の準備が整い次第、登録完了された方に、視聴用 URL、ID、パスワードをご案内いたします。
- ・視聴にはログイン ID とパスワードが必要となります。期間中はメールを破棄せず、保存いただけますようお願いいたします。
- ・参加申込時にオンデマンド参加を選択されていない方でも、参加登録・参加費支払いがお済みでしたら、オンデマンド配信のご案内をさせていただきます。

2. 参加費について

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会（第60回東北臨床細胞学会学術集会参加費を含む）

参加区分	事前登録	当日登録
医 師・一 般	10,000 円	12,000 円
細胞検査士・臨床検査技師（コメディカル）	4,000 円	5,000 円
学 生	無料	無料

※全てのプログラムとオンデマンド配信に参加できます。

※第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会／第60回東北臨床細胞学会学術集会の参加証を発行いたします。

第60回東北臨床細胞学会学術集会

参加区分	事前・当日登録
医 師・一 般（会員）	1,000 円
細胞検査士・臨床検査技師（会員）	1,000 円
非会員	3,000 円

※東北臨床細胞学会のプログラム（10月19日（土）第2会場）およびランチョンセミナー1に参加できます。

※オンデマンド配信は視聴いただけません。

※第60回東北臨床細胞学会学術集会の参加証を発行いたします。

3. 参加費納付方法

事前登録：クレジット決済、銀行振込

当日登録：現金（お釣りのないようご用意をお願いいたします）

※会場参加の方には、受付で参加証兼領収書をお渡しいたします。

※オンデマンド配信で参加の方は、配信ページより参加証兼領収書を取得できます。

※事前に領収書が必要な場合は、事務局「jagcs33@kuba.jp」までご連絡ください。

4. 単位の付与について（予定）

・日本専門医機構認定単位／学術集会参加【3単位】

会員証（JSOG アプリまたは JSOG カード）の二次元コードを読み取り、受付いたします。単位受付にて会員証をご提示ください。

・日本専門医機構／産婦人科領域講習

会場入口にて会員証（JSOG アプリまたは JSOG カード）をご提示ください。

対象セッションは日程表（p. xii, xiii）または大会ホームページをご確認ください。

※セッション開始 10 分以降は聴講は可能ですが、単位受付はいたしません。

※講演は全て聴講する必要があります。重複している時間帯に単位受付した場合、その一方または双方の単位付与は認められませんのでご注意ください。

・日本産婦人科医会研修参加証（医会シール）【1枚】

単位受付にて医会シールを配布いたします。記入用紙にお名前・ご所属のご記入をお願いいたします。

・細胞診専門医単位

会員カードのバーコードを読み取り、受付いたします。単位受付にて会員カードをご提示ください。

10月19日（土）【2単位】

10月20日（日）【1単位】（第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会参加者のみ）

※第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会にご参加の方は、両日参加で2日分の単位が付与されます。

各日ともに単位受付をお願いいたします。

・細胞検査士単位

会員カードのバーコードを読み取り、受付いたします。単位受付にて会員カードをご提示ください。

10月19日（土）【JSC15単位・IAC6単位】

10月20日（日）【JSC10単位・IAC7単位】（第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会参加者のみ）

※第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会にご参加の方は、両日参加で2日分の単位が付与されます。

各日ともに単位受付をお願いいたします。

問い合わせ先

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-15 6F 株式会社クバプロ内

TEL：03-3238-1689 / FAX：03-3238-1837 / E-mail：jagcs33@kuba.jp

座長および発表者の皆様へ

- 座長の方は、ご担当セッション開始 10 分前までに、会場前方の次座長席にご着席ください。
- 演者の方は、ご発表時刻の 1 時間前までに PC 受付にて発表データの登録をお済ませになり、10 分前までに発表会場前方の次演者席にご着席ください。
- 発表時間の厳守、時間通りの進行をお願いいたします。

【発表時間】

10 月 19 日（土）【第 33 回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会／第 60 回東北臨床細胞学会学術集会】

セッション名	発表	質疑
理事長講演	45 分	5 分
特別講演	55 分	5 分
教育講演	55 分	5 分
ランチョンセミナー 1	55 分	5 分
ランチョンセミナー 2	40 分 / 10 分	5 分
スポンサーシンポジウム 1	25 分	5 分
共催セミナー	55 分	5 分
シンポジウム 1	25 分	総合討論 15 分
シンポジウム 2	25 分	総合討論 15 分
シンポジウム 3	25 分	総合討論 15 分

10 月 20 日（土）【第 33 回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会】

セッション名	発表	質疑
会長講演	25 分	5 分
ランチョンセミナー 3	55 分	5 分
ランチョンセミナー 4	55 分	5 分
スポンサーシンポジウム 2	25 分	5 分
会長特別企画	25 分	総合討論 20 分
コルポスコピーセミナー	25 分	5 分
ワークショップ	20 分	5 分
スライドカンファレンス	10 分	5 分
一般演題 1	9 分	3 分
一般演題 2	9 分	3 分

※卓上の計時回線のランプは、発表終了時間 3 分前に青色ランプ→黄色ランプへ、質疑応答開始時間に黄色ランプ→赤色ランプが点灯します。

発表スライド作成の注意事項

- ・スライドデータは、PowerPoint（2013～2021）にて作成をお願いいたします。
- ・会場にご用意いたしますPCのOSは、Windows10です。
- ・フォントはOSに搭載されている標準フォントをご使用ください。
- ・Macintoshをご使用になる場合には、必ずPC本体をご持参ください。
- ・ノートパソコンをご持参される方で変換コネクタを必要とする場合は、必ずご自身でお持ちください。
※バックアップ用データとして、USBメモリースティックを必ずご持参ください。
- ・発表時間内に収まれば、スライド枚数に制限はございません。
- ・スライド作成は16：9をおすすめします。4：3で作成されても問題はありませんが、画面の左右に黒帯が表示されます。
- ・発表スライドはできるだけ大きな文字で作成してください。
- ・アニメーション、画面切り替えは通常通りに使用できます。
- ・動画の再生はトラブルが生じやすいため、予め入念な事前の動作確認を行ってください。

学会関連行事（予定）

日本婦人科がん検診学会

【常務理事会】

日 時：10月19日（土） 8：30～9：10

会 場：第2会場（サファイア）

【理事会】

日 時：10月19日（土） 9：15～9：45

会 場：第2会場（サファイア）

【総 会】

日 時：10月19日（土） 13：05～13：35

会 場：第1会場（エメラルド）

東北臨床細胞学会

【役員会】

日 時：10月19日（土） 13：05～13：35

会 場：第2会場（サファイア）

座長一覧

セッション名	氏名	ご所属
理事長講演	佐々木 寛	千葉徳洲会病院 産婦人科
会長講演	川名 敬	日本大学医学部 産婦人科学系 産婦人科学分野
特別講演	伊藤 潔	公益財団法人 宮城県対がん協会 細胞診センター
教育講演	黒瀬 顕	弘前大学大学院 医学研究科 病理診断学講座
ランチョンセミナー 1	横山 正俊	佐賀大学 産科婦人科
ランチョンセミナー 2	齋藤 豪	札幌医科大学 産婦人科
ランチョンセミナー 3	川名 敬	日本大学医学部 産婦人科学系 産婦人科学分野
ランチョンセミナー 4	田畑 務	東京女子医科大学 産婦人科学講座
スポンサードシンポジウム 1	青木 大輔	国際医療福祉大学大学院／赤坂山王メディカルセンター
スポンサードシンポジウム 2	松浦 祐介	産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学
共催セミナー	進 伸幸	国際医療福祉大学医学部 産婦人科
会長特別企画	齋藤 豪	札幌医科大学 産婦人科
	松浦 祐介	産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学
コルポスコピーセミナー	竹原 和宏	国立病院機構 四国がんセンター 婦人科
シンポジウム 1	齋藤 英子	国際医療福祉大学三田病院 予防医学センター
	小田 瑞恵	医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ
シンポジウム 2	豊田 進司	奈良県総合医療センター 産婦人科
	岡 俊郎	医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ
シンポジウム 3	南條 博	秋田大学医学部附属病院 病理診断科 病理部
	刑部 光正	岩手医科大学医学部 病理診断学講座
ワークショップ	進 伸幸	国際医療福祉大学医学部 産婦人科
スライドカンファレンス	平田 留美	青森県総合健診センター
	熊谷 直哉	弘前大学医学部附属病院 病理部
一般演題 1	杉山 裕子	公益財団法人 がん研究会 有明病院
一般演題 2	庄子 忠宏	岩手医科大学 産婦人科

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会日程表

10月19日 土曜日

※第60回東北臨床細胞学会参加者は■のプログラムと
ランチョンセミナー1、情報交換会にご参加いただけます。

第1会場 (エメラルド)		第2会場 (サファイア)	
8:30~9:10		40	8:30-9:10 日本婦人科がん検診学会 常務理事会
	5		
9:15~9:45		30	9:15-9:45 日本婦人科がん検診学会 理事会
	5		
9:50~9:55	5		9:50-9:55 第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 開会式
9:55~10:45	50		9:55-10:45 理事長講演 「自治体が提供する対策型検診におけるHPV検査単独法による子宮頸がん検診の課題」 座長：佐々木 寛 先生 演者：青木 大輔 先生
	10	5	10:50-10:55 第60回東北臨床細胞学会学術集会 開会式
10:55~11:55	60	60	10:55-11:55 特別講演 「胃内視鏡検診の導入経緯と課題」 座長：伊藤 潔 先生 演者：加藤 勝章 先生
			第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
	5	5	
12:00~13:00	60	60	12:00-13:00 ランチョンセミナー1 「進行卵巣癌の初回治療に関する最近の話題」 共催：富士製薬工業株式会社 座長：進 伸幸 先生 演者：竹原 和宏 先生 ※オンデマンド配信無し 日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位
			第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
	5	5	
12:00~13:00	60	60	12:00-13:00 ランチョンセミナー2 「婦人科がんに関する最近の話題」 共催：アボットジャパン合同会社 座長：齋藤 豪 先生 演者：佐治 晴哉 先生 村上 聡 先生 ※オンデマンド配信無し 日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位
			第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
	5	5	
13:05~13:35	30	30	13:05-13:35 日本婦人科がん検診学会 評議員会・総会
	15	5	
13:50~15:20	90	45	13:40-14:25 スライドカンファレンス 座長：平田 留美 先生、熊谷 直哉 先生 症例1 出題者：渡邊 純子 先生 回答者：渋谷 海 先生 症例2 菅野 泰正 先生 佐藤 千絵 先生 症例3 藤原 秀喜 先生 高橋 美佑 先生 第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
		60	14:25-15:25 教育講演 「卵巣・卵管腫瘍の細胞診」 座長：黒瀬 顕 先生 演者：加藤 哲子 先生 日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位
			第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
	10	5	
15:30~17:00	90	90	15:30-17:00 シンポジウム2 「子宮頸がん検診精検受診率向上を目指して」 座長：豊田 進司 先生 岡 俊郎 先生 演者：信太 易之 先生 櫻庭 洋次 先生 小澤 信義 先生 日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位
			第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
		90	15:30-17:00 シンポジウム3 「HPV陽性検体の細胞診2～HPV陽性が事前に判明している細胞診の注意点 / どのような場合ASC-USとする?～」 座長：南条 博 先生 刑部 光正 先生 演者：姫路由香里 先生 水上 智子 先生 水木 悠太 先生 日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位
			第33回日本婦人科がん検診学会総会学術講演会 / 第60回東北臨床細胞学会学術集会 共催
	10	10	17:00-17:10 第60回東北臨床細胞学会学術集会 閉会式
17:10~18:40	90		17:10-18:40 スポンサーシンポジウム1 「子宮頸がん検診の未来と歩み方」 共催：ホロジックジャパン株式会社 座長：青木 大輔 先生 演者：阿部 仁 先生 篠原 正之 先生 田畑 務 先生 日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位
		20	
19:00~20:30		90	19:00-20:30 情報交換会

10月20日 日曜日

		第1会場 (エメラルド)	第2会場 (サファイア)
8:30~9:00	30	<p>8:30-9:00 会長講演 「子宮体がん腹腔洗浄細胞診の意義」 座長：川名 敬 先生 演者：横山 良仁 先生</p>	
9:00~11:00	120	<p>9:00-11:00 会長特別企画 「子宮頸がん検診の精度管理」 座長：齋藤 豪 先生 松浦 祐介 先生 演者：松坂 方士 先生 町井 涼子 先生 雑賀公美子 先生 立道 昌幸 先生</p> <p style="text-align: center;">日本専門医機構 産婦人科領域講習2単位</p>	<p>9:00-10:00 一般演題1 座長：杉山 裕子 先生 演者：田中 里奈 先生 森 雅子 先生 和田 恒之 先生 岡元 一平 先生 笹川 寿之 先生</p>
			<p>10:00-11:12 一般演題2 座長：庄子 忠宏 先生 演者：前濱 俊之 先生 古野 敦子 先生 丸山 康世 先生 豊田 進司 先生 藤田 博正 先生 林 琢磨 先生</p>
	5		
11:05~12:20	75	<p>11:05-12:20 ワークショップ 「HPV自己採取検査について」 座長：進 伸幸 先生 演者：齋藤 英子 先生 黒川 哲司 先生 大沼 利通 先生</p> <p style="text-align: center;">日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位</p>	
			<p>11:20-12:20 コルボスコピーセミナー 座長：竹原 和宏 先生 演者：植田 政嗣 先生 植田 彰彦 先生</p> <p style="text-align: center;">日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位</p>
	10		
12:30~13:30	60	<p>12:30-13:30 ランチョンセミナー3 「HPVワクチンの重要性と宮崎県での取り組み」 共催：MSD株式会社 座長：川名 敬 先生 演者：川越 靖之 先生</p> <p style="text-align: right;">※オンデマンド配信無し</p> <p style="text-align: center;">日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位</p>	<p>12:30-13:30 ランチョンセミナー4 「遺伝性乳がん卵巣がん症候群の臨床現場から若手医療関係者と医学生への教育を考える」 共催：ミリアド・ジェネティクス合同会社 座長：田畑 務 先生 演者：鶴田 智彦 先生</p> <p style="text-align: right;">※オンデマンド配信無し</p> <p style="text-align: center;">日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位</p>
	10		
13:40~15:10	90	<p>13:40-15:10 スポンサードシンポジウム2 「より良い子宮頸がん検診を目指して ～HPV検査単独法の現状と将来に向けて～」 共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 座長：松浦 祐介 先生 演者：森定 徹 先生 松本 光司 先生 桑原 博道 先生</p> <p style="text-align: right;">※オンデマンド配信無し</p> <p style="text-align: center;">日本専門医機構 産婦人科領域講習1単位</p>	
15:10~15:15	5	<p>15:10-15:15 第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 閉会式</p>	

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会／ 第60回東北臨床細胞学会学術集会 プログラム

10月19日（土曜日）

第1会場（エメラルド）

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会

【第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 開会式（9：50～9：55）】

【理事長講演（9：55～10：45）】

座長：佐々木寛（千葉徳洲会病院 婦人科）

1

自治体が提供する対策型検診における HPV 検査単独法による子宮頸がん検診の課題

青木大輔

国際医療福祉大学大学院／赤坂山王メディカルセンター

【共催セミナー（10：55～11：55）】

共催：富士製薬工業株式会社

座長：進 伸幸（国際医療福祉大学 医学部 産婦人科）

51

進行卵巣癌の初回治療に関する最近の話題

竹原和宏

国立病院機構 四国がんセンター 婦人科

【ランチョンセミナー 1（12：00～13：00）】

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：横山正俊（佐賀大学 産科婦人科）

17

進行卵巣癌の薬物療法—臨床試験を踏まえた私たちの意識している取り組み—

藤原聡枝

大阪医科薬科大学 産婦人科学

【シンポジウム 1（13：50～15：20）】

HPV 陽性検体の細胞診 1 ～ HPV 陽性・NILM 例が CIN2/3 になる割合、時間経過について～

座長：齊藤英子（国際医療福祉大学 三田病院 予防医学センター）

小田瑞恵（医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ）

71

S1-1 HPV 検診を検証する RCT における HPV 陽性・細胞診陰性例について

○森定 徹¹⁾、寺本勝寛²⁾、端 晶彦³⁾、高野浩邦⁴⁾、小林陽一¹⁾、佐々木寛⁵⁾、青木大輔^{6,7,8)}

1) 杏林大学医学部 産科婦人科学教室

2) 地方独立行政法人 山梨県立病院機構 山梨県立中央病院

3) 山梨大学 医学部 産婦人科学教室、4) 東京慈恵会医科大学附属 柏病院 産婦人科

5) 徳洲会 千葉徳洲会病院 婦人科、6) 国際医療福祉大学大学院

7) 赤坂山王メディカルセンター、8) 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室

S1-2 NILM・HPV 陽性例の検討～栃木県小山地区子宮頸がん併用検診結果より～

○藤原寛行¹⁾、鈴木光明²⁾

1) 自治医科大学 産科婦人科学講座、2) 新百合ヶ丘総合病院 がんセンター センター長

S1-3 2年連続 NILM/hrHPV+ 症例の検討 — HPV 検査併用検診の結果から—

○横山正俊、橋口真理子、奥川 馨

佐賀大学 産科婦人科

【シンポジウム2（15：30～17：00）】

子宮頸がん検診精検受診率向上を目指して

座長：豊田進司（奈良県総合医療センター 産婦人科）

岡 俊郎（医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ）

79

S2-1 各種がん検診の精度管理—八王子市の事例から 特に子宮頸がん検診に注目して—

信太易之

八王子市 健康医療部 成人健診課

S2-2 青森県の地域・年齢別精検受診率の統計とその背景の考察

櫻庭洋次

青森県総合健診センター 健診管理課

S2-3 精検受診率向上に向けての宮城県の取り組み

—地の果てまでも追いかける宮城県対がん協会—フォローアップ成績の向上に向けた取り組み

○小澤信義¹⁾、黒川典子²⁾、菊地式子³⁾、青木 晶⁴⁾、秀城浩司⁴⁾、板橋育子⁴⁾、伊藤 潔⁴⁾

1) おざわ女性総合クリニック、2) 宮城県医師会 健康センター、3) せんだい総合健診クリニック、4) 宮城県対がん協会

【スポンサードシンポジウム1（17：10～18：40）】

子宮頸がん検診の未来と歩み方

共催：ホロジックジャパン株式会社

座長：青木大輔（国際医療福祉大学大学院／赤坂山王メディカルセンター）

35

1-1 HPV検査単独法導入による細胞検査の重要性について

—HPV検査陽性後の細胞診のあり方について—

○阿部 仁^{1,2)}、池畑浩一¹⁾、山田麻里沙¹⁾、山崎奈緒子、伊藤崇彦¹⁾

佐直映理¹⁾、城本空輝¹⁾、安住未紀²⁾、佐藤由紀子^{1,2)}、千葉知宏^{1,2)}

1) 公益財団法人 がん研究会 有明病院 臨床病理センター 細胞診断部

2) 公益財団法人 がん研究会 有明病院 臨床病理センター 病理部

1-2 子宮頸がん検診精度管理について

篠原正之

東京都台東区役所 健康部

1-3 HPV検査単独法～産婦人科医の立場から考える～

田畑 務

東京女子医科大学 産婦人科学講座

第2会場（サファイア）

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会／第60回東北臨床細胞学会学術集会

【第60回東北臨床細胞学会学術集会 開会式（10：50～10：55）】

【特別講演（10：55～11：55）】

座長：伊藤 潔（公益財団法人 宮城県対がん協会 細胞診センター）

9

胃内視鏡検診の導入経験と課題

加藤勝章

宮城県対がん協会 がん検診センター

【ランチオンセミナー 2 (12:00 ~ 13:00)】

婦人科がんに関する最近の話題

共催：アボットジャパン合同会社

座長：齋藤 豪 (札幌医科大学 産婦人科)

21

L2-1 子宮頸がん検診のパラダイムシフト—HPV 検査単独法導入に向けて 横浜市の取り組み—

佐治晴哉

神奈川県立がんセンター 婦人科

L2-2 卵巣癌腫瘍マーカー HE4 の有用性

村上 聡

アボットジャパン合同会社 診断薬・機器事業部 医学統括部

【スライドカンファレンス (13:40 ~ 14:25)】

座長：平田留美 (青森県総合健診センター)

熊谷直哉 (弘前大学 医学部附属病院 病理部)

103

O-1 症例 1

出題者：渡邊純子 大原総合病院 病理診断科

回答者：渋谷 海 つがる総合病院 臨床検査部

O-2 症例 2

出題者：菅野泰正 日本海総合病院 検査部

回答者：佐藤千絵 岩手県立胆沢病院 臨床検査技術科

O-3 症例 3

出題者：藤原秀喜 平鹿総合病院 臨床検査科病理

回答者：高橋美佑 宮城県対がん協会 検査課

【教育講演 (14:25 ~ 15:25)】

座長：黒瀬 颯 (弘前大学大学院 医学研究科 病理診断学講座)

13

卵巣・卵管腫瘍の細胞診

加藤哲子

弘前大学大学院 保健学研究科 生体検査科学領域

【シンポジウム 3 (15:30 ~ 17:00)】

HPV 陽性検体の細胞診 2

～ HPV 陽性が事前に判明している細胞診の注意点／どのような場合 ASC-US とする?～

座長：南條 博 (秋田大学 医学部附属病院 病理診断科 病理部)

刑部光正 (岩手医科大学 医学部 病理診断学講座)

87

S3-1 HPV 検査実施症例における ASC-US の検討

○姫路由香里¹⁾、本間真由美¹⁾、板垣由香里¹⁾、近藤修平²⁾、大橋瑠子³⁾、渡邊 玄⁴⁾、本間慶一^{4,5)}

1) 一般財団法人 下越総合健康開発センター、2) 新潟大学 歯学部総合病院 病理部

3) 新潟大学大学院 歯学部総合研究科、4) 新潟県立がんセンター 新潟病院 病理部

5) 新潟県立新発田病院 病理部

S3-2 当施設における HPV 陽性・細胞診 ASC-US 判定例について

○水上智子、吉田志緒子、河内智子、鎌田久美子、庄司里香、藤井雅彦、久布白兼行

公益財団法人 東京都予防医学協会 母子保健検査一科

S3-3 当施設 HPV 陽性の ASC-US 症例の検討

○水木悠太、阿部一之助、石井 明、金子 翔、鶴澤奈美子、石原祥子、嵯峨拓海、高橋正人、南條 博

株式会社 秋田病理組織細胞診研究センター

【第 60 回東北臨床細胞学会学術集会 閉会式 (17:00 ~ 17:10)】

次期学術集会長会長挨拶、閉会の挨拶

第1会場 (エメラルド)

第33回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会

【会長講演 (8:30～9:00)】

座長：川名 敬 (日本大学 医学部 産婦人科学系 産婦人科学分野)

5

子宮体がん腹腔洗浄細胞診の意義

横山良仁

弘前大学大学院 医学研究科 産科婦人科学講座

【会長特別企画 (9:00～11:00)】

子宮頸がん検診の精度管理

座長：齋藤 豪 (札幌医科大学 産婦人科)

松浦祐介 (産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学)

55

T-1 新たな検診方法を導入する際の注意点 (公衆衛生学的な立場から)

松坂方士

弘前大学 医学部附属病院 医療情報部

T-2 細胞診単独法による子宮頸がん検診プログラムの精度管理

町井涼子

国立がん研究センター がん対策研究所 検診研究部

T-3 HPV単独法による子宮頸がん検診プログラムの精度管理

雑賀公美子

JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 総合医療情報センター

T-4 職域でのがん検診の精度管理向上の取り組み

立道昌幸

東海大学 医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学

【ワークショップ (11:05～12:20)】

HPV 自己採取検査について

座長：進 伸幸 (国際医療福祉大学 医学部 産婦人科)

95

W-1 精度管理向上の理念を含有する自己採取 HPV 検査提供のあり方

ーオーストラリアのストラテジーからー

○齊藤英子¹⁾、雑賀公美子²⁾、Misha Coleman³⁾、Hannah Saunders³⁾、Marion Saville³⁾

1) 国際医療福祉大学 三田病院 予防医学センター、2) 佐久医療センター

3) Australian Centre for the Prevention of Cervical Cancer

W-2 子宮頸がん検診未受診者対策としての自己採取 HPV 検査の効果と問題点

黒川哲司

福井県済生会病院 産婦人科

W-3 福井県における子宮頸がん検診未受診者に対する Opt-in HPV 自己採取による
受診勧奨研究事業～ Opt-in HPV 自己採取の限界と課題

大沼利通

福井大学 産婦人科

【ランチョンセミナー 3 (12:30～13:30)】

共催：MSD株式会社

座長：川名 敬 (日本大学 医学部 産婦人科学系 産婦人科学分野)

27

HPV ワクチンの重要性と宮崎県での取り組み

○川越靖之¹⁾、藤崎 碧²⁾、富森馨予²⁾、平田 徹²⁾、土井宏太郎²⁾、桂木真司²⁾

1) 宮崎県立看護大学、2) 宮崎大学 医学部 産婦人科

【スポンサーシンポジウム 2 (13:40 ~ 15:10)】

より良い子宮頸がん検診を目指して～ HPV 検査単独法の現状と将来に向けて～

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

座長：松浦祐介（産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学）

43

2-1 日本における HPV 検査単独法と海外の状況

森定 徹

杏林大学 医学部 産科婦人科学教室

2-2 HPV 型と子宮頸部発がんリスク：簡易ジェノタイプ判定はどう役立つか？

松本光司

昭和大学 医学部 産婦人科学講座

2-3 法的視点から見た HPV 検査単独検診で気をつけるべきこと

桑原博道

仁邦法律事務所

【第 33 回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会 閉会式 (15:10 ~ 15:15)】

第 2 会場 (サファイア)

第 33 回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会

【一般演題 1 (9:00 ~ 10:00)】

座長：杉山裕子（公益財団法人 がん研究会 有明病院）

111

D-1 青森県の対策型検診における子宮頸がん検診の感度・特異度

○田中里奈¹⁾、松坂方士²⁾、雑賀公美子^{1,3)}、齋藤 博⁴⁾

1) 弘前大学大学院 医学研究科、2) 弘前大学 医学部附属病院

3) JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター、4) 青森県立中央病院

D-2 当事業団における子宮頸がん検診成績—過去 25 年を振り返って—

○森 雅子、寺坂正樹、烏山りさ子、佐山 満、川口由貴、佐藤典子、上井清美、寺本智子、松尾 武

公益財団法人 長崎県健康事業団

D-3 当協会における子宮頸がん検診への HPV 検査導入の軌跡

○和田恒之¹⁾、高橋栞奈¹⁾、平野真理¹⁾、横山 恵¹⁾、市川浩巳¹⁾

日野順子¹⁾、小西加奈子¹⁾、加藤秀則¹⁾、藤田博正²⁾、岡元一平²⁾

1) 北海道対がん協会 札幌検診センター、2) 北海道対がん協会 細胞診センター

D-4 子宮頸がん検診における簡易型判定可能 HPV 検査の利点

○岡元一平¹⁾、藤田博正¹⁾、高橋栞奈²⁾、平野真理²⁾、市川浩巳²⁾

横山 恵²⁾、日野順子²⁾、小西加奈子²⁾、和田恒之²⁾、加藤秀則²⁾

1) 北海道対がん協会 細胞診センター、2) 北海道対がん協会 札幌検診センター

D-5 JHERS2021 コホート研究；子宮頸癌検診における HPV 検査と細胞診の効果

○笹川寿之、齋藤まゆみ、佐伯吉彦、高倉正博

金沢医科大学 産科婦人科

【一般演題 2 (10:00 ~ 11:12)】

座長：庄子忠宏（岩手医科大学 産婦人科）

117

E-1 子宮頸部異型腺細胞症例の臨床的検討

○前濱俊之、大城大介

友愛医療センター 産婦人科

E-2 医学部新入生に対する 2016 年～ 2023 年までの子宮頸がん予防に対する意識調査

○古野敦子¹⁾、助川明子²⁾、鈴木幸雄^{2,3)}、水島大一²⁾、宮城悦子²⁾

1) 横浜南共済病院 産婦人科、2) 横浜市立大学 産婦人科

3) 神奈川県立がんセンター 婦人科

E-3 当院の妊婦健診における子宮頸部細胞診、感染症スクリーニングに関する後方視的研究

○丸山康世¹⁾、助川明子^{1,3)}、鈴木幸雄²⁾、水島大³⁾、宮城悦子³⁾

1) 小田原市立病院、2) 神奈川県立がんセンター、3) 横浜市立大学附属病

E-4 子宮頸がん三次予防における LEEP：半濃度ルゴール・ヨードの効用

○豊田進司、佐道俊幸

奈良県総合医療センター 産婦人科

E-5 本当に日本でも経膈超音波検査による卵巣がんスクリーニングは無効か？

○藤田博正¹⁾、岡元一平¹⁾、加藤秀則¹⁾、和田恒之²⁾

1) 北海道対がん協会 婦人科、2) 同 検査科

E-6 京大病院後ろ向き観察研究：進行子宮平滑筋肉腫に対するがんゲノム医療の有用性

○林 琢磨^{1,2)}、武藤 学³⁾、小西郁生¹⁾

1) 国立病院機構 京都医療センター がん医療

2) 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 橋渡し事業

3) 国立大学法人 京都大学 医学部 腫瘍内科

【コルポスコーピーセミナー (11:20 ~ 12:20)】

座長：竹原和宏 (国立病院機構 四国がんセンター 婦人科)

65

C-1 子宮頸がん検診とコルポスコーピー

植田政嗣

畿央大学大学院 健康科学研究科

C-2 AI によるコルポスコーピー所見判定技術と臨床支援ツールとしての活用

○植田彰彦¹⁾、山口 建¹⁾、北村幸子¹⁾、滝 真奈¹⁾、山ノ井康二¹⁾

村上隆介¹⁾、濱西潤三¹⁾、植田政嗣²⁾、万代昌紀¹⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 婦人科学・産科学

2) 畿央大学大学院 健康科学研究科

【ランチオンセミナー 4 (12:30 ~ 13:30)】

共催：ミリアド・ジェネティクス合同会社

座長：田畑 務 (東京女子医科大学 産婦人科学講座)

31

遺伝性乳がん卵巣がん症候群の臨床現場から若手医療関係者と医学生を考える

鶴田智彦

香川大学 医学部 周産期学婦人科学、臨床遺伝ゲノム診療科学